

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 放課後等デイサービス にこにこクラブ 保護者等数(児童数) 18名 回収数 11名 割合 61.1 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9		1	1		・必要とされる配置人数に加え、職員の配置を行っております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3		4		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	1			・お出かけや、色々な行事が計画されて、長期休暇も子どもは楽しかったと思う。	・今後も日々工夫をしながら計画してまいります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3		2	6	・希望として、交流しないことをお願いしています。	・希望されない方も数人いらっしゃる為、活動を控えています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	2			・一緒に考えられていると思う。	・状況に合わせて、電話や送迎時などに相談等の支援を行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	4	2	・送りが多いからか、時間帯が他利用者の保護者さんに会うことがないので話すことがない。 ・保護者同士の連携を希望していません。 ・年に数回、親が集える買があるのと横の繋がりができる気がします。	・コロナ禍や希望されない方が多く控えていましたが、今後は希望される保護者様のみなどで検討していきたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10		1			・相談・苦情などがあつた場合には迅速に対応し、保護者様へ説明等を行っております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10		1		・毎日ファイルに様子を記入してもらるので、とても分かります。 ・LINEでお知らせが来るので助かります。	・保護者様との情報伝達・連絡を取りやすくする為、様々な連絡ツールを採り入れて対応しております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1		2		
	14 個人情報に十分注意しているか	11					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7			5	・マニュアルは各種あると思うが、説明を受けていないような気がする。	・各種マニュアルを設置しております。今後保護者様も閲覧できるようホームページ上での公開を予定しております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	2		5		・年に2回避難訓練を行っています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8	2	1		・お友だちにしつこくされるのが嫌とのこと ・本人のコンディションに左右されます。	・子どもたちが安心できる居場所づくりや支援の内容の充実にも努めてまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	8	1	1		・不登校対応をしていただけで感謝しています。不登校支援に強い方がおられるとより安心です。 ・こちらのニーズに答え子どもを支えてくださりありがとうございます。	・子ども達や保護者様のご要望・ご期待に応えられるよう、今後もより良い支援を目指してまいります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されている。